

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	風水害、地震等を想定した避難訓練を年1回以上実施する。	・地震、風水害時等の対応マニュアルを作成し、避難経路を周知する。 ・マニュアルに添って訓練を年1回以上行う。 ・家族や地域を巻き込んだ避難訓練を実施し強力体制を整える。	18ヶ月
2	2	○事業所と地域のつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している。	自治会活動へ参加する。	・自治会、駐在所、消防団へ伺い情報交換する。 ・回覧板をホームにも回して頂き活動やイベントに参加する。 ・ホームの避難訓練に参加要請し情報を発信する。	18ヶ月
3	3	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる。	市役所に定期的に伺い相談や、指導を受けやすい関係性を構築する。	・市の窓口を訪問し、必要な書類は直接届け関係性を深める。 ・案内された研修に積極的に参加し、相談できる関係性の構築を図る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。